2026年11月9日

各　位

会　　社　　名　株式会社ほくほくフィナンシャルグループ
代　　表　　者　代表取締役社長　中澤　宏
本社所在地　富山市堤町通り一丁目2番26号
（コード番号8377　東証プライム市場、札証）
問 合 せ 先　経営企画部長　橘　淳
（TEL.　076-423-7331）

第6次中期経営計画における経営指標目標の上方修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月27日に公表（上方修正）した第6次中期経営計画における経営指標目標を下記の通り再度、上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．第6次中期経営計画における経営指標目標の上方修正（2回目）

修正する経営指標	前回修正 （2026年3月27日公表）	**再修正 （本日公表）**
ＲＯＥ	8.5%	**10%台**
連結当期純利益	650億円	**840億円**
ＯＨＲ（2行合算）	40%台後半	**40%台半ば**

２．修正理由

預金・貸出金の堅調な推移と、国内金利が想定より高い水準で推移していることを受け、今年3月に上方修正した経営指標目標を上回るペースで第6次中期経営計画は進捗しております。今後の国内金利の一定程度の上昇も織り込み、計画最終年度（2027年度）におけるＲＯＥなどの経営指標目標を再度上方修正するものです。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社ほくほくフィナンシャルグループ
経営企画部　山本・島田（076-423-7331）

第6次中期経営計画における
経営指標目標の見直し

NEXT STAGE

2026年11月

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

経営指標目標の上方修正　2回目

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 預金、貸出金の堅調な推移に加え、2026年3月の前回見直し時の想定を上回って国内金利が上昇
- 足元の金利見通しを新たに織り込み、中期経営計画最終年度の経営指標の目標を再度見直し

バックキャスト

地域のありたい姿

1. 潤いと活気あふれる地域
2. 活力ある地域産業に支えられた豊かな地域
3. SX/GX先進地域

当社の目指す姿

地域のお客さまの繁栄への貢献

（長期目標）

ROE	11%
当期純利益	900億円
自己資本比率	11%台
OHR（2行合算）	40%台前半

第6次中期経営計画（2025～2027年度）

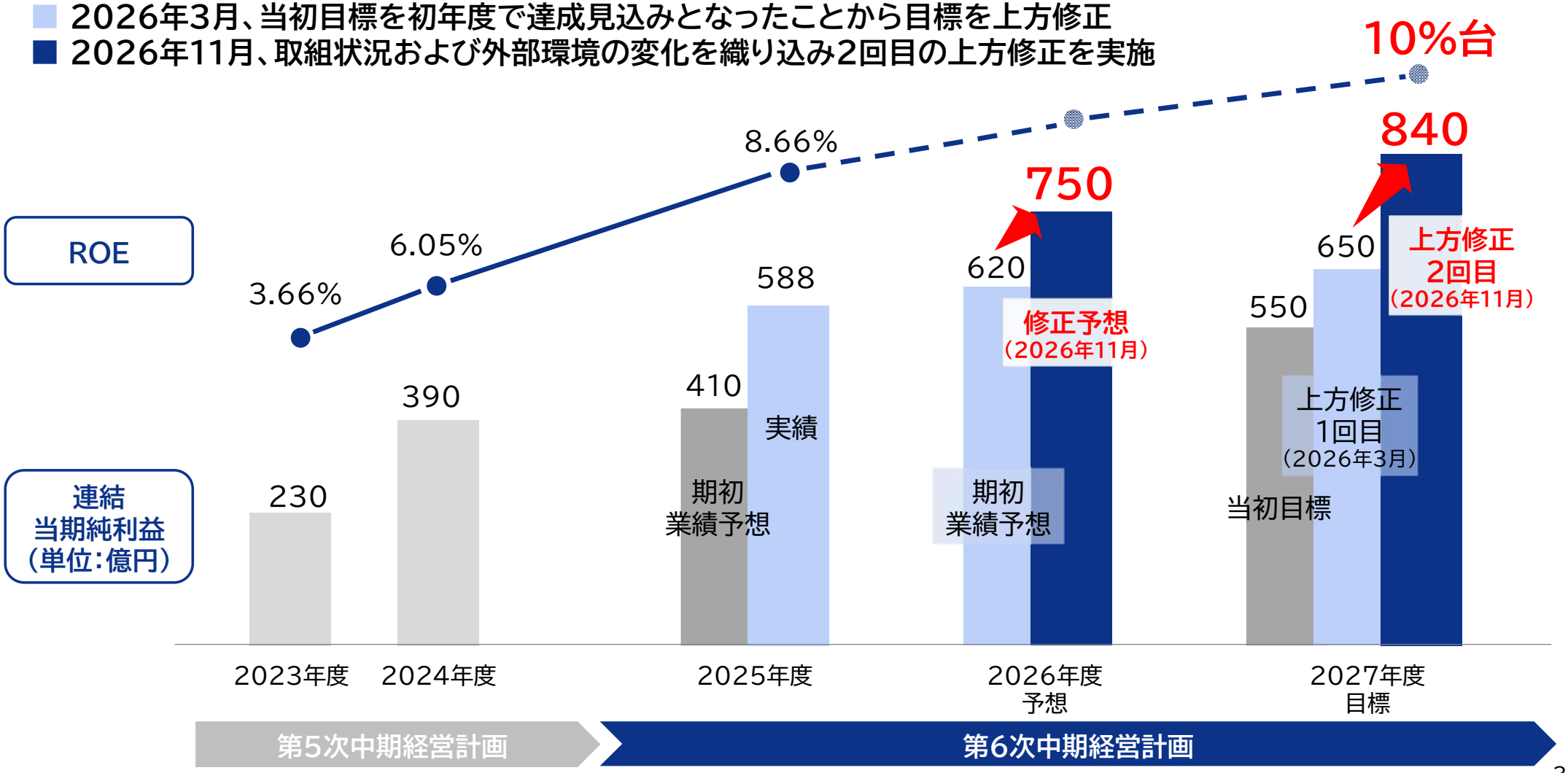
地域のありたい姿や当社の目指す姿を実現するため
「地域・お客さまの課題解決」と「当社の企業価値向上」を共に実現する期間

経営指標	第6次中期経営計画　最終年度目標（2027年度）		
	当初目標（2025年3月公表）	修正前目標（2026年3月公表）	修正後目標（2026年11月再修正）
ROE	8%台	8.5%	10%台
当期純利益	550億円	650億円	840億円
自己資本比率	10%台	10%台	10%台
OHR（2行合算）	50%台	40%台後半	40%台半ば
政策金利前提	2025年度中に0.75%に引上げ 以降据え置き	2026年度：0.75% 2027年度：1.00%	2027年度：1.50%

当期純利益/ROEの推移

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

- 2026年3月、当初目標を初年度で達成見込みとなったことから目標を上方修正
- 2026年11月、取組状況および外部環境の変化を織り込み2回目の上方修正を実施



- 事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。
- 本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。
- 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。

